

福山通運株式会社

富士営業所

■会社概要

福山通運株式会社は全国 400 ヲ所の拠点のうち、静岡県内に 11 ヲ所の支店・営業所を持つ東証一部上場企業で、主に商業貨物を取扱う、売上高全国 5 位の運送会社です。特にユニバーサル就労の協力企業である富士営業所は地域 No.1 の運送会社を目指しています。

■所長の配慮がもたらすもの

福山通運株式会社とユニバーサル就労支援センターが出会ったのは 2 年前のことです。当時福山通運は慢性的な人材不足で、就職面接会で所長自ら積極的に採用活動に動いても、なかなか人が集まらない状況でした。そこで富士市のユニバーサル就労の取り組みをお伝えしたところ、人材確保の一つの方法と捉え、協力関係がスタートしました。これまでに職場見学や就労体験で 5 名の方を受け入れ、その内 3 名の雇用が実現しました。入出庫の仕分け作業での受け入れが 2 名、ドライバーでの受け入れが 1 名で、3 名ともそれぞれ違った働きづらさを持っていました。

現在仕分け作業を行っている S さんは、初めは清掃作業を指示されました。S さんの希望は仕分け作業を行う事でしたが、療育手帳を持っている S さんにはいきなり難しい仕分け作業を担当させるより、簡単な作業から慣れていただくという森本所長の配慮があったのです。この配慮は森本所長の管理者としての経験から出てきたことでした。



自分の気持ちをなかなか言い出せない方には、仕事や職場に馴染むまでの間、教育は従業員任せにせず、管理者自らが目を離さず気を配ることが大事だという森本所長。そうすることで、本人の適性を直接確認でき、結果的に会社と本人の双方の負担が軽減されるということです。

■自分の居場所がみつかりました

荷物を扱う仕事をしたかった S さん、先に就労していた障害者の方と一緒に働くことでチームワークを学び、またたく間に仕事を覚え、今では大変貴重な戦力に育っています。

市外の新聞店で配達員として働いていた S さんは、もともとはダブルワークを希望されていましたが、就労支援員が S さんの体への負担を考えて 1 社で正社員を目指すことを勧めたことから、福山通運でその第一歩を踏み出すことになったのです。今はまだ時短勤務ですが、将来的にはもっと長く働き、フォークリフトにも乗ってみたいという希望を持っています。

仕分け作業のほか、ふりかけの箱に宛名シールを貼る仕事を楽しんでいる S さん。すっかり職場にも馴染んで、時には残業することも苦ではなくなりました。以前働いていた新聞店では、よく休むことがあったようですが、ここ福山通運では弔事で 3 日休んだだけだそうです。S さんは「やっと自分の居場所がみつかった」と喜んでいきます。